

森沢きょうこ

都政に関するご意見・ご要望を
お聞かせください

プロフィール

1978年11月16日生まれ。慶應義塾大学法学部政治学科卒業。テレビ局記者やデベロッパー広報など民間企業でキャリアをつむ。2017年7月の東京都議会議員選挙で初当選。経済港湾委員会理事。

森沢きょうこ 事務所

〒141-0032 東京都品川区大崎5-6-12 小出ビル201
Tel 03-5759-4555 Fax 03-5759-4556 Mail info@kyokomorisawa.jp

ウイズコロナの「新しい日常」をつくるのは、あなたの声です

東京都では、これまで感染拡大防止協力金などの大胆な取組を進めてきましたが、基金（たくわえ）は残り少なくなりました。これからは、家計と同じように上手に節約しながら、新しい産業を生み出すなど効果的な投資をしていかなければなりません。

そのカギは、「官民協業」、つまり、行政の予算やデータと民間のアイデアやノウハウを上手にかけ合わせることでと考えています。保育や学校などの子育てや、事業者の方々への支援策など、さまざまな「声」が寄せられていますが、それが、新型コロナを乗り越える武器になるのです。

「誰もが幸せを感じられる」アフターコロナのために、みなさまの「声」をお寄せください。

その「声」をもとに、その困りごとが起きる理由を想像し、本当に必要な方に支援が届く「しくみ」を考え行政に働きかけていく、東京都と品川区民の「かけ橋」になります。

新型コロナに関して SNSに寄せられた声から、困りごとを解決!! (一例を紹介)

保育と育休



保育園から休んでくださいと言われたのに、育休を延長したら入所を取り消されちゃう😭!?

国、都、区に働きかけて、「育休を延長しても入所を取り消さない」と決定! 👍

認証保育所の保育料



登園自粛で認可では保育料が返ってくるのに、うちは認証だから返ってこないなんておかしい😡!!

都の支援制度を使ってもらうよう、区に働きかけ「認証保育所でも保育料を返す」と決定!! 😊

これからの 保育のあり方

認可と認可外での扱いのちがいや、在宅勤務だと預からない場合があるなど、利用者目線で見たら不公平な対応がありました。また、時差通勤やフレックスなどの「新しい日常」にあわせた柔軟な保育体制が求められています。

新型コロナで出た課題をそのままにしていけない!と訴えたところ、東京都議会にて、多様な保育ニーズにこたえるため、

「この間の対応や課題等について、区市町村や関係団体等と意見交換をすすめる」

との答え!

新型コロナウイルス感染症対策として、 5832億円の補正予算が成立!

感染症拡大防止策を徹底し、
「新しい日常」を

店舗等がガイドラインに従って行う感染拡大
防止の取組みを支援 **上限100万円(助成率3分の2)**

例) お店の換気工事、イベントの参加者登録システム導入など

オンラインなどで始める
新たな非対面サービス支援

上限200万円(助成率3分の2)

例) 文化芸術作品のオンラインでのライブ配信、学習塾
のオンライン授業、スポーツジムのオンラインレッス
ンなどに必要なシステムや機材の導入を支援。

業態転換を図ろう
とする事業者につ
いて、業種を問わ
ず支援すべきと要
望、4月の特別委員
会で質疑実現!

中小企業のテレワーク導入を支援

上限250万円(10/10補助)

など

テレワークは障害
者就労にも有効! 障
害者就労継続支援
事業所での活用も
後押し!

※
ソーシャルビジネスを
未来の東京のエンジンに!

ソーシャルビジネスの
システム開発費やプロモーション費の支援

上限200万円(助成率3分の2)

ソーシャルビジネスや経営に影響を受けているスタートアップの
クラウドファンディングの手数料を支援

上限40万円(助成率3分の2)

など

検査・医療体制の強化

536億円

民間医療機関における患者受入
および移送体制の確保 **201億円**

都立病院の職員に対する
特殊勤務手当の支給 **11億円** など

セーフティーネットの強化

児童扶養手当を受給するひとり親
家庭を対象に食料品など必要な
物品を入手できるよう支援

大学生に対しオンライン上でキャリア
カウンセリング、アルバイト探しの
相談等 など

東京都
新型コロナ
ウイルス感染症
支援情報ナビ



※ソーシャルビジネスとは…高齢者・障がい者
の介護・福祉から、子育て支援、まちづくり、観
光など多種多様な社会課題の解決に向けて、
NPOや企業などがビジネスの手法を活用し
て取り組むこと

補正予算
全体は
こちら↓



「アンケートに寄せられた声から、解決に向けて実行中!!」



オンライン教育といわれても、
子ども用のタブレットやパソコンがありません!

オンライン教育

オンライン教育に対応できない家庭があることを踏まえた対応を求め、
タブレットとモバイルWi-Fi(通信料込み)の貸出しが決定!



宿題が多すぎて、
教えるのが大変! どうにかして!

家庭学習

一人ひとりの学習状況をみて、家庭に負担を
かけすぎないように働きかけています!

これからの
教育のあり方

個別に最適な学習ができるなどのオンライン教育の利点と、体験やコミュニケーション
などの学校でしかできないことを組み合わせた、これからの教育をつくるよう要望中!